

温室効果ガス（GHG） 第三者検証のご案内

総合認証機関 J A C O
株式会社 日本環境認証機構
基幹事業本部 事業開発部

温室効果ガス第三者検証

- 事業所範囲
- スコープ（算定対象範囲）
 - Scope 1：直接排出（燃料等）
 - Scope 2：間接排出（電気・熱等）
 - Scope 3：その他間接排出（下表）
- GHG種類
 - エネルギー起源CO₂
 - その他ガス
 - 非エネルギー起源CO₂、CH₄、N₂O、HCFCs/PFCs、SF₆、NF₃



Scope 3 カテゴリ	概要
1. 購入した製品・サービス	購入製品・サービスの上流排出量
2. 資本財	購入資本財の上流排出量
3. 燃料・エネルギー関連	消費燃料の上流排出量、送配電損失
4. 輸送・配送（上流）	サプライヤからの輸送・配送等
5. 事業から出る廃棄物	廃棄物処理における排出量
6. 出張	出張関連の移動
7. 雇用者の通勤	通勤関連の移動
8. リース資産（上流）	賃借資産の運用における排出量
9. 輸送・配送（下流）	エンドユーザまでの輸送・配送等
10. 販売した製品の加工	下流企業における排出量
11. 販売した製品の使用	エンドユーザの排出量
12. 販売した製品の廃棄	販売製品の廃棄における排出量
13. リース資産（下流）	賃貸資産の運用における排出量
14. フランチャイズ	フランチャイズ加盟者の排出量
15. 投資	投資の運用における排出量

※詳細はGHGプロトコルをご参照下さい

温室効果ガス算定基準（例）

- GHGプロトコル
- 温室効果ガス排出量算定・報告マニュアル（環境省・経産省）
- サプライチェーンを通じた温室効果ガス排出量算定に関する基本ガイドライン（環境省・経産省）
- ISO 14064-1:2018
 - 温室効果ガスー 第1部：組織における温室効果ガスの排出量及び吸収量の定量化及び報告のための仕様並びに手引
- GXリーグ算定・モニタリング・報告ガイドラン

ほか

温室効果ガス検証基準（例）

- ISO 14064-3:2019
 - 温室効果ガス－第3部：温室効果ガスに関する宣言の検証及び妥当性確認のための仕様並びに手引
- ISAE3410（国際保証業務基準 第3410号）
 - 温室効果ガス報告に対する保証業務
- GXリーグ第三者検証ガイドラン

ほか

検証に必要な情報

【お見積もり時】

- 算定結果 ほか 基本情報
- 検証対象の決定
 - 対象事業所、対象ガス、対象プロセス

検証範囲の決定

【検証時】

- 算定資料
- 検証対象の情報
 - 敷地平面図
 - エネルギー系統図（受電・配電図、ガス配管図、熱配管図）
 - 生産プロセス図 など 事前に受領 又は 現地にて確認

算定内容の網羅性を確認

第三者検証の活用方法

- 温室効果ガス算定状況の内部評価として
→ 検証所見を発行します
- 温室効果ガス算定の信頼性担保として
 - 貴社の公開するCSR報告書、環境報告書
 - CDP等の外部評価
 → 検証結果報告書／証明書を発行します

温室効果ガス排出量 検証報告書 株式会社●●●● 御中		総合認証機関 JACO XXXX年XX月XX日 株式会社 日本環境認証機構 東京都港区赤坂 2-2-19 代表取締役社長 _____
株式会社 日本環境認証機構（以下、「当社」）は、国内連結会社・海外連結生産子会社を含む株式会社●●●●（以下、「組織」）により報告された温室効果ガス排出量に対して検証を行った。		
1. 検証の目的及び範囲 当社は、組織の▲▲▲▲▲（以下、「▲▲▲▲▲」）というに報告されたXXXX年度（XXXX年4月1日からXXXX年3月31日まで）の温室効果ガス排出量情報について検証を行った。		
1) スコープ1 及びスコープ2 温室効果ガス排出量		

検証結果報告書の例

様式・内容はご要望に応じて調整します

お問い合わせ先

ご相談・お見積り依頼は以下へ：

総合認証機関 J A C O

株式会社日本環境認証機構 基幹事業本部 事業開発部

〒101-0045 東京都千代田区神田鍛冶町3-4 oak神田鍛冶町

TEL: 03-3525-7685 FAX: 03-3256-3392

ams-eigyo@jaco.co.jp

<https://www.jaco.co.jp>

その他のご説明は、当社ホームページ

「サステナビリティ検証・監査（CSR・ESG）」もご覧下さい。

<https://www.jaco.co.jp/service/csr-esg/>